



葛巻コールアローと野田村のコールわさらびによる 合同合唱。「大切なふるさと」「レクイエム」「三 陸鉄道が行く」の3曲を熱唱し観衆を魅了した

### 葛巻コールアロー熱唱 結成35周年コンサート

結成35周年を迎えた葛巻コールアロー(林義明会長、 会員16人)の記念コンサートが12月9日、総合センター で開催され、美しい歌声が約100人の観衆を魅了しました。

「牧場の朝」など女性二部合唱5曲、岩手国体開会式の歌「ふるさとの風」など女性三部合唱3曲を披露。友情出演した野田村の合唱団「コールわさらび」との合同合唱では「大切なふるさと」など3曲を熱唱し、素晴らしいハーモニーに「アンコール」の声と拍手が沸き上がりました。

同会ではこの日、会場入口で募金活動も行い、集まった 26,361円が8月の台風第10号で甚大な被害を受けた岩泉 町の社会福祉協議会へ寄付されました。

町産木材をふんだんに使用した建設中の校舎を見学する児童たち。目を輝かせながら町職員の説明に耳 を傾けた

## 新校舎の完成を心待ち 江刈小上棟式と見学会

11月29日、江刈小(金沢卓司校長、児童24人)の校舎 改築工事上棟式が現地で行われました。新校舎は、町産木 材を多用する木造2階建て、延べ床面積約1,296平方流で、 来年2月に完成、3月から利用開始される予定です。

上棟式には同校の児童のほか、江刈保育園児や地域住民、 工事関係者など約150人が出席しました。鈴木重男町長が 「本日まで工事が順調に進んでおり、事故なく安全に完成 することを願う」とあいさつ。出席者全員で祭壇に礼拝し、 工事の安全と順調な進行を祈願しました。

餅まきのほか、建築中の校舎の見学会も行われ、児童ら は新校舎での生活に夢と希望を膨らませていました。

### 葛中が創立70年記念し タイムカプセルを埋設

創立70年を記念し葛巻中(三浦裕明校長、生徒69人)は12月5日、30年後の創立100年で開封するタイムカプセルを校庭に埋設。生徒一人一人が書いた「30年後の自分」への手紙や思い出の写真などを詰め込みました。

同校の卒業生で、何石のヤマカタの山形尚之さん(44歳)が石碑とタイムカプセルを制作。石碑は、銀河系の惑星に見立てた球体の石を「現在、過去、未来をつなげるもの」として表現し、生徒が小石の接着を担当しました。

生徒会長の釜口洋尚君(2年)は「30年後の再会を楽しみにしている。葛巻中の長い歴史と伝統を未来につなぐため、この学舎で精一杯学んでいく」と力を込めました。





観衆を魅了した葛巻神楽保存会による若さあふれる 権理舞

# 郷土の伝統芸能を熱演 7団体が参加し発表会

郷土芸能の継承と振興、町民への伝統芸能に対する理解を深めてもらおうと12月4日、町郷土芸能団体連絡協議会(遠藤勝広会長、加盟13団体)主催の町郷土芸能発表会が葛巻小体育館で開催されました。

開会行事で遠藤会長は「今年で3回目の開催となる。今後も継続開催し、来年以降は他市町村から団体を招待し、 互いに技を磨く場にしたい」とあいさつしました。

この日は神楽やさんさ、剣舞、民謡など7団体が郷土色 豊かな舞や歌を披露。子どもから高齢者まで幅広い年代が、 伸び伸びと演舞し、来場した約100人の観衆は、葛巻の伝 統芸能や文化の素晴らしさを再確認した様子でした。

## 町納税貯蓄組合が解散納税意識の高揚に貢献

町納税貯蓄組合連合会(近藤豊美彦会長)は昭和47年に設立され、これまで44年間の長きにわたり納税意識の高揚や収納率の向上に貢献してきました。口座振替の普及や、今年度から納税通知書が各戸へ郵送となったことなど時代の流れを受け、12月16日に開催された臨時総会で、今年度末をもって解散することが決まりました。

同日、グリーンテージで解散式が行われ、会員や自治会 長など約50人が出席。近藤会長は「自主納税の推進につ いて役割を果たすことができた」とあいさつ。觸澤義美副 町長は「納税思想の普及、町税の安定確保など、その大き な役割に敬意と感謝を申し上げます」と祝辞を述べました。



会員や自治会長など約50人が出席した解散式。納税 意識の高揚や収納率の向上に向け、精力的に活動し た44年間を振り返った

くずまき高原牛ステーキなど、町産食材をふんだん に使った給食に笑顔の皆さん。おいしい給食に会話 も弾んだ

### ステーキが今年も登場 地産地消給食会を開催

町学校給食センターは12月20日、地産地消学校給食会を実施。町が食材料費を助成し、町内の全小中学校と高校に、牛肉やしいたけなど町産の食材を使った給食を提供。くずまきワインを使用したソースがかかったサーロインステーキが給食に登場しました。

吉ケ沢小(大森正章校長、児童5人)には鈴木重男町 長や教育委員らが訪問。児童は、しいたけの味噌汁やステーキなどを一緒に味わい、町産食材の恵みに感謝しました。児童からは「ステーキが軟らかくておいしかった」「町長さんたちと話ができて楽しかった」という喜びの声が上がっていました。

〔11〕平成29年1月1日・広報くずまき 広報くずまき・平成29年1月1日〔10〕